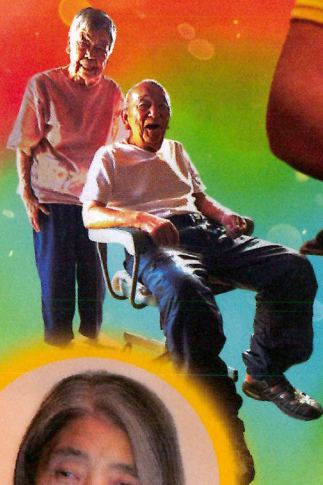
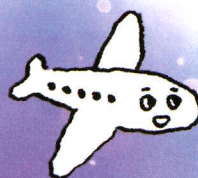


生きよう！
笑おう！



出演：樹木 希林

患者ファースト・夢みるドクター 萬田 緑平



「自分らしく生きたい！」夢みるシリーズの到達点

在宅緩和ケアを通して、

歩くこと、笑うこと、生きることの喜び、家族の尊さを描く人生讃歌

〈文部科学省選定映画〉

ハッピー☆エンド

オオタ ヴィン監督「夢みる小学校」最新作

出演：萬田 緑平（在宅緩和ケア医） 樹木 希林

ナレーション：佐藤 浩市 室井 滋

エンディングテーマ：ウルフルズ「笑えればV」



11月29日（日）10：00～上映
会場：修善寺生きいきフラザ市民文化ホール

「楽しい老い」とは？ 「穏やかな終末」とは？

「理想的な地域医療」を描いた、笑いと涙があふれる あったか〜い映画です！

群馬県の在宅医師・萬田緑平先生の診療所は、いつも笑い声が絶えません。

ジョークが好きな萬田先生の信条は、患者さん本人の気持ちを最優先する「患者ファースト」。

家族旅行を楽しんだり、愛するペットとともに暮らす。趣味のガーデニング、ゴルフ、お酒を満喫する。

本作で描かれるのは、最期まで自分らしく生きる、その輝き。前向きに歩きはじめる家族の姿です。

中学生、高校生など若い方にも、ぜひ観てほしい「生きる希望」を描いた文科省選定映画です。

がんを抱えながら亡くなった樹木希林さんの言葉が、明るく生き続ける極意を教えてください。

監督は、『夢みる小学校』のオオタヴィン。ナレーションは、佐藤浩市と室井滋。エンディングテーマはウルフルズの名曲です！

“希望あふれる地域医療”を描いたハートフル・ドキュメンタリー映画です♪



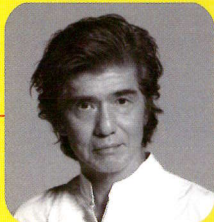
樹木 希林

「在宅緩和ケア」で、
自宅で自分らしい生活を送る
がん患者のみなさん

ゴルフやお酒も
OKです！

孫や子どもと
我が家で過ごしたい！

愛するペットと
一緒にいたい！



本作ナレーター
佐藤 浩市

緩和ケアを受けることで、がんの患者さんたちが
お酒を飲んだり、ゴルフをしながら自分の人生を満喫できる、
素晴らしいなと思いましたね。
がんで悩む現代人には勇気が出る映画です。



本作ナレーター
室井 滋

緩和ケアの実態、私もこの映画で初めて知りました。
がんになっても痛くないなんてすごいですよね。
患者さんたちの元気な笑顔にびっくりしました。
見ると不思議な希望が湧いてくる映画です。



観客は大声で笑う、自分や自分の家族と重ねて笑う、うなずきながら泣く。
画面に映るのは私、私の夫、私の妻、私の子ども、私の孫たちなんだ。
緩和ケアは生ききる人の生きるを支え抜くケアだと伝わる。
この映画を観た人は「しっかり生きよう」と元気になるのだ。

高口 光子 (理学療法士、介護福祉士)

予告編
ご覧ください



令和8年度 伊豆市♡いい看取りの日 講演会

あなたの人生会議 「ハッピー☆エンド」鑑賞会

♡大切な人と、自分らしい生き方について考えてみませんか♡

上映日：11月29日（日）10：00～12：00

会場：修善寺生きいきフラザ市民文化ホール

主催：伊豆市在宅医療介護連携推進事業
JA静岡厚生連 中伊豆温泉病院

お申込みは
こちら⇒

